

令和元年度 南高祭 開催

今年度の南高祭は、スローガン「本気と書いて『マジ』と読む、『南高祭』と書いて何と読む？」を掲げて、9月3日（火）に芸術鑑賞会、9月4日（水）に文化祭が行われました。

今年は体育館の改修工事が行われているため、一日目は文化祭のオープニングと芸術鑑賞を大垣市民会館で行いました。オープニングでは生徒会が中心となってイントロクイズをし、2・3年生が歌を歌ったり、踊ったりして場を盛り上げていました。全校企画では、手話をまじえて「世界に一つだけの花」を全校生徒が歌いました。また、芸術鑑賞の劇では戦争の話に静かに耳を傾け、涙する生徒の姿も見られました。戦争のない時代を生きる生徒にとって、過去を振り返り、未来を見据えることで、戦争について考えるきっかけとなったのではないかと思います。

二日目の文化祭ではどの会場でも生徒の輝く姿が多く見られ、それを観覧したり体験したりする生徒も、各々楽しむ姿がありました。準備期間から、たくさんの団体がより良い文化祭にしようと、夏休みや土日に集まったり、毎日遅くまで学校に残ったりと、一生懸命活動に励んだからこそ、本番でたくさんの笑顔が輝く文化祭となりました。準備期間から本番まで全力で取り組んだ日々が、生徒の大切な思い出になったのではないのでしょうか。

